

# 安曇野能

〈能〉羽

和合之舞 衣

青木道喜 江崎欽次朗

〈狂言〉文

荷

人間国宝 野村 萬 野村万之丞 野村万蔵

〈能〉烏帽子折

青木道喜 青木真由人

平成30年

8月25日(土)

全席自由

午後2時開会

午後1時から子どもたちによる能楽発表を行います。  
午後0時30分開場・午後5時45分頃終了予定

会場

安曇野市豊科公民館ホール

安曇野市豊科4289番地1 JR大糸線 豊科駅下車 徒歩8分  
TEL. 0263-72-2158

入場料

一般〔前売〕3,000円 〔当日〕3,500円  
学生〔大学生等〕1,000円 〔高校生以下〕500円

入場券取扱所

◆安曇野市内：安曇野市穂高交流学習センターみらい・安曇野市豊科交流学習センターきぼう・安曇野市内各公民館・安曇野市観光情報センター・平安堂あづみ野店（スワンガーデン安曇野内）・明金堂書店（あやめシティ内）・イオン豊科店  
◆松本市内：井上百貨店・キッセイ文化ホール  
◆長野市内：ながの東急百貨店・ホクト文化ホール  
◆その他：池田町公民館・大町塩原書店・icity21・チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9999

【主催】信州安曇野新能実行委員会

【共催】安曇野市・安曇野市教育委員会 【協賛】(株)ちくま精機

【後援】長野県能楽連盟・長野県・長野県教育委員会・信濃毎日新聞社・中日新聞社・市民タイムス・大糸タイムス社・朝日新聞長野総局・読売新聞松本支局・毎日新聞松本支局・産経新聞社長野支局・MGプレス・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・ANCあづみ野テレビ・あづみ野エフエム・(公財)八十二文化財団・JR東日本 長野支社

聴覚障がい者の方へ

当日、字幕を表示するタブレット及び特殊メガネをご用意します。数に限りがありますので、利用希望の方は7月31日(火)までにFAXにてご予約をお願いします。

問い合わせ先

信州安曇野新能実行委員会事務局（安曇野市教育委員会 文化課文化振興係）  
〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地 TEL.0263-71-2463 FAX.0263-71-2338



第28回  
信州安曇野能楽鑑賞会

# 安曇野能

平成30年 8月25日(土) 全席自由 午後2時開会

午後1時から子どもたちによる能楽発表を行います。  
午後0時30分開場・午後5時45分頃終了予定

## 能 羽衣 和合之舞 [はごろも わごうのまい]

青木道喜 江崎欽次朗

漁夫の白龍は今日も釣りに出て三保の松原に上り、辺りの景色を眺めていますとそばの松に美しい衣が掛かっていました。家の宝にと思い、取って帰ろうとするとそこへ美しい天人が現れ衣を返してほしいと言います。白龍がいやだと言うと天人は衣が無いと天へ帰れないと嘆きます。その可哀想な姿に白龍は心をうたれ、天人の舞を舞うことを条件に衣を返します。天人は喜んで、景色の美しい三保の松原を背景に天人の舞を舞いながらやがて富士山の上空高く霞の彼方に消えていきます。

## 狂言 文 荷 [ふみにない]

野村 萬 (人間国宝) 野村万之丞 野村万蔵

主人から恋文を届ける仕事を言いつけられた太郎冠者と次郎冠者。文を持ちたくない二人は、お互いに相手に持てと押し付けあった結果、やむなく竹竿に結んで二人で担ぐことにします。道中、なぜか文が重く感じられるので、能「恋重荷」の一節を思い出し、謡いながら運んでいきます。手紙の中身が気になって仕方がない二人は、とうとう文を開いて読んでしまいがち。

## 能 烏帽子折 [えぼしおり]

青木道喜 青木真由人

牛若丸は名を伏せて、東国へ下る一行に同行します。途中の宿で、牛若丸は追手が迫っていることを知り、元服して装いを変えることで敵の目を欺こうと、烏帽子屋を訪ねます。

烏帽子屋の主人は、平家の世に源氏の左折の烏帽子を求められたことを不審に思いつつも、牛若丸の元服を祝ってあげます。牛若丸は礼に刀を渡して去りますが、刀を見た烏帽子屋の妻は泣き出します。彼女は頼朝の家来の妹で、牛若丸の刀であることに気づき、追って刀を返します。

牛若丸の一行が宿に泊まっていると、盗賊が襲来しますが、牛若丸は一人で盗賊を切り伏せたのです。

羽衣 あらまし



駿河 (するが) 国三保の松原に住む漁師白龍が、釣から帰ってくると、



すると、一人の女が呼びとめ、衣を返してほしいと頼みます。



あまりの哀れさに、白龍は、衣を返すかわりに、舞を見せてほしいと頼み、



音楽が聞こえ、いい匂いがしてきます。



聞けば、女は天人で、衣は天 (あま) の羽衣だと言い、



天人は喜んで承知し、羽衣をまとい、



見まわすと、一本の松に美しい衣が掛かっており、



白龍は、そんな珍しいものであることを喜び、ますます返そうとしません。



月世界の天人の生活の面白さや、三保の松原の景色を讀え、



白龍は、家宝にしようと思い、衣を取ります。



天人は、羽衣がなくて天に帰れないと悲しみ、



駿河舞をまいながら、天へと帰って行きます。

漫画出展：渡辺睦子・著『マンガ能百番』（平凡社・刊）

### 交通アクセス・チケット・割引特典のご案内



〈JRご利用の場合〉  
松本駅まで 新宿駅から特急で約2時間30分、名古屋駅から特急で2時間  
豊科駅まで 松本駅から大系線で約20分  
〈無料送迎バスご利用の場合〉  
JR大系線豊科駅・JR篠ノ井線明科駅⇒豊科公民館ホールを運行します。  
豊科駅発:午後0時40分発、午後1時40分発(2便) ※帰りの便は当日お知らせします。  
明科駅発:午後0時15分発(1便)  
〈マイカーご利用の場合〉◎駐車場については地図をご参照ください。  
東京方面から 八王子IC(中央自動車道)⇒岡谷JCT(長野自動車道)⇒安曇野IC(約2時間25分)  
名古屋方面から 小牧IC(中央自動車道)

### チケット購入方法

チケットぴあ pia.jp/t  
0570-02-9999

PC、スマートフォン等から <https://t.pia.jp/> にアクセスし、当イベント専用ページにお進みください。  
※事前の登録(無料)が必要となります。

〈その他の施設・プレイガイド〉

各窓口、総合受付等にて直接ご購入いただけます。

### 「安曇野美術館めぐりチケット」の割引特典

安曇野市観光情報センターで、信州安曇野能楽鑑賞会のチケットまたは半券をご提示いただくと、「美術館めぐりチケット」を通常価格(2,000円)より200円引きの1,800円でお買い求めいただけます。

### 「安曇野美術館めぐりチケット」とは

〈内 容〉対象の美術館で利用できる、《100円券×24枚》が綴ってあります。  
〈利用可能期間〉平成30年11月30日まで  
〈対象美術館〉安曇野市豊科近代美術館、田淵行男記念館、碓山美術館、安曇野ジャンセン美術館、  
安曇野高橋節郎記念美術館、絵本美術館 森のおうち、安曇野山岳美術館、  
安曇野アートヒルズミュージアム「エミール・ガレ美術館」、  
有明美術館、北アルプス展望美術館(池田町立美術館)、安曇野ちひろ美術館

※割引は、安曇野市観光情報センターでの購入に限ります。他の販売所では割引ができませんのでご注意ください。

※その他詳細は、下記のお問い合わせ先へご確認ください。

お問い合わせ

安曇野市観光情報センター

TEL.(0263) 82-9363 FAX.(0263) 87-9361 安曇野市穂高5952-3 (JR穂高駅前)